

おいしい町をまだまだ
バズるっしょ★★★

京都外国語大学

国際貢献学部グローバル観光学科

7班 増田組【町LOVE from京都】

保坂心司郎・茶元祥太・中道結子・濱田実珠

おおい町の過疎地域の認知拡大と 若者の関心向上を目指して

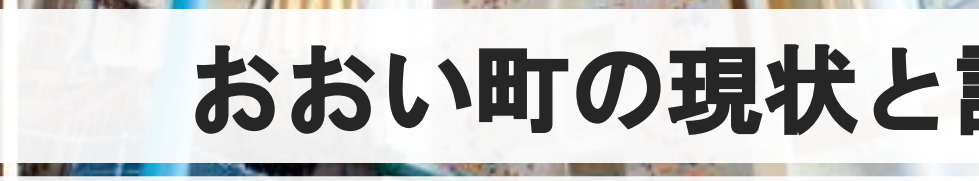
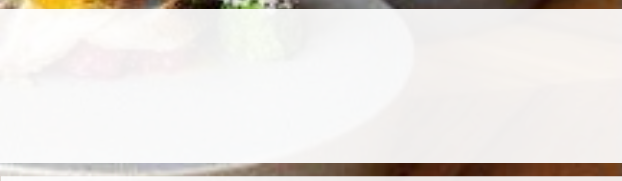
Music (DJ)
音楽

Nature
自然

Food truck
キッチンカー

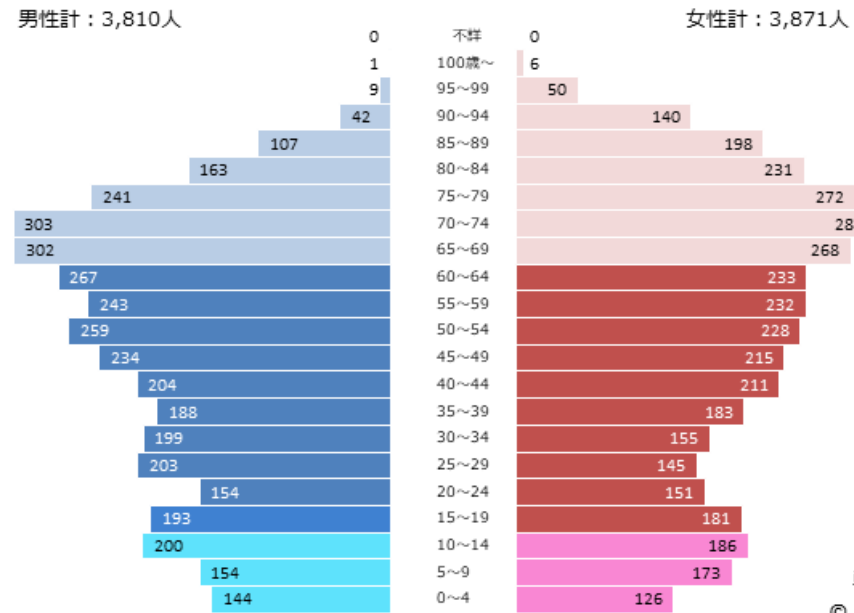


おいしい町の現状と課題



2025年おおい町人口

おおい町の2025年1月1日の人口構成 (住民基本台帳ベース, 総人口)



一定の場所（道の駅、うみんぴあ）には人が滞留

訪れた人が町の中心部まで流れない

💡人口が特定層に偏っている

💡高齢層が厚く、「逆ピラミッド型」

→若者を呼び込まないといけない

💡おおい町ではなく外から人を集めるイベントの意義

💡高齢者中心＝移動範囲が限定される

課題：一過性の集客ではなく、継続的に人が訪れる仕組み

★パンフレット配布や既存施設だけでは、

「町に行くきっかけ」が弱い。。

★来訪者が特定の場所に滞留し、街全体に広がらない

★単発イベントでは継続的な来訪につながりにくい

★定住人口が少ないため、外部から人を呼び込む仕組みが必要

音楽とキッチンカーを活用し、
年齢や移住地を問わず人が
集まる『きっかけ』をつくる

💡 町に新たな人の流れを生み出す 💡

DJ×おおい町（自然）×キッチンカー

①DJ★DJ音楽イベントを開催★

- 音楽をきっかけに人が集まる空間作り
= 音楽の世界から様々なコミュニティを呼びつける
- 若者から大人まで楽しめるジャンル選定
- 大規模フェスではなく、身近で参加しやすい音楽イベントとする。
- イベントの雰囲気づくりや滞在時間の向上

②自然空間

◎おおい町総合運動公園

- 広い芝生, イベント開催○
- 音楽と相性○

◎佐分利川周辺

- 川、緑、開放感○
 - 自然豊かな場所で、滞在しやすい
 - 写真映えする自然環境
- 若者のSNSに繋がる



②自然空間

◎きのこの森

- ファミリーや若者の人気スポ,
- 子供も楽しめる空間
- 車で通って目に入りやすい。

◎道の駅周辺の自然エリア（うみんぴあ）

- 観光客が多い
- すでに人が集まる場所
- 自然＋食との相性○



③キッチンカー

★イベント会場におおい町キッチンカーを出店★

▶おおい町限定Foodの出店や海鮮、
おおい町グルメ、特産物

- 飲食を提供することで滞在時間を伸ばす。
- 高齢層向け
- 食を通じてイベントの満足度UP ✨
- 地域の魅力や地元産品を発信するきっかけとする



「食」が人をつなぎ、長時間滞在に繋がる要素

3つの要素が生み出す効果

DJ

通りがかりの足止めきっかけ
SNSで拡散されやすい
自然とDJで新しいコンテンツ

自然

開放感、親子、高齢者も参加できる
写真を撮りたくなる景観

キッチンカー

おい町グルメの浸透
飲食目的でも◎
イベントの満足度up

★Schedule★

- 時期 | 内容
- **7月** | 企画内容の確定・会場候補の選定
- **8月** | 会場使用申請・**DJ**・キッチンカーへの依頼
- **9月** | 音響機材の手配・運営体制の調整
- **10月** | 広報開始 (**SNS**・ポスター)
- **11月** | 最終打ち合わせ・配置・動線確認
- **12月** | イベント実施・振り返り・次回検討

費用

項目	内容	金額（目安）
DJ出演費	DJ1名（地元 or 若手想定）	30,000円
音響機材レンタル	スピーカー・ミキサー等	40,000円
会場使用料	公園・自然空間の使用	0～20,000円
キッチンカー	出店（売上歩合制想定）	0円
設営・撤去費	テント・簡易設営	20,000円
広報費	SNS告知・チラシ	10,000円
雑費	電源・保険・消耗品	10,000円
合計	110,000～130,000円	

まとめ

★音楽・自然・食を組み合わせることで、人が集まり、滞在し、街へ流れる仕組みをつくり、継続的ににぎわうおおい町を目指す。

★音楽と自然と食の体験型自然フェスイベントの定期開催

★継続的なイベントにするために手軽に参加できる

→DJは準備のしやすさと参加のしやすさを両立できる音楽コンテンツ

★おおい町アレンジしたキッチンカー

Thank u for listening!★

おい町まだまだバズるっしょ★★★